



憲法の象徴  
まもりましよう

日本共産党北区議会議員

さがらとしこ

区政レポート

2016.10.11.No.1434

ご相談はお気軽に  
TEL とも 3905-0970  
FAX

さがらとしこ事務所  
赤羽北3-23-17  
(バス停「赤羽北3丁目」、メガシティ近く)

日本共産党議員団  
区役所内 3908-7144

## 北区議会の報告 区立保育園正規80人に 応募者500人<新年度募集>

◎ 北区議会33定例会がおわり  
ました。決算審査の中、私は  
保育園の待機児をなくすため  
処遇の改善や区立をはじめと  
する認可保育園の増設こそ  
区の姿勢を問いました。

◎ 北区は来年4月までに、1090人の  
超増計画を明らかにしてはしま  
が、株式会社運営などの民間まかせでは、  
整備がすすまないのが現状です。

## そねはじめ都議・17名の都議団の調査と論戦伝える 「しんぶん赤旗」とどうぞご購読ください。(裏面は労働問題)



「たけしのTVタックル」で紹介さ  
れる赤旗紙面 (テレビ朝日から)

### 豊洲市場問題



「たけしのTVタックル」に出演する  
笠井亮衆院議員 (テレビ朝日から)

## 笠井議員「百条委で究明を」

### いち早く追及「しんぶん赤旗」に注目

テレ朝系番組

2016.10/10付より

「都政問題追及でいま注目の『しんぶん赤旗』に潜入」  
9日放映のテレビ朝日系「たけしのTVタックル」は東京・豊洲問題をとりあげ、日本共産党都議団と一体で同問題を追及してきた「しんぶん赤旗」を詳しく紹介しました。番組には元記者である笠井亮衆院議員が出演、コメントしました。

笠井氏は「東京都の隠蔽(いんぺい)体質が顕在化している。強い調査権限をもつ百条委員会を設置し、事実を徹底究明することが出発点だ」と強調しました。

番組では「豊洲の問題をいち早く追及してきたのが『しんぶん赤旗』として、元衆院議員でタレントの杉村太蔵さんが赤旗編集局を訪問、小木曾陽司編集局長が案内し、質問に答えました。取材や紙面づくりにあたる編集局の様子が映像で流されました。豊洲問題の取材に携わって

きた「しんぶん赤旗」首都圏総局の岡部裕三記者は、杉村さんの質問に「食の安心・安全は市場の命綱です。豊洲市場は危ない」と答えました。番組から「赤旗の報道はありすぎではないか」と問いかげられ、笠井氏は「都民、消費者の不安があり、そこで働いている人のなかにも『大丈夫なのか』という声がある。明らかにした事実を、一緒に考えようという姿勢で報じている」とのべました。

小池百合子都知事の対応については「小池さんは『みえる化』するといっており、それを徹底して進めてもらいたい。是々非々の対応だ」とのべました。

藤井聡京都大学大学院教授が現在の工法は安全だと主張しました。

笠井氏は「不備があることが明らかにになって、小池知事は『必要なら調べる』と答えている」と指摘。「こういう土壌汚染地につくったことが問題だ。安全が確認されないところに市場をつくって食の安全の問題が起きれば取り返しがつかない」とのべ、都民の英知を集めて解決を図ることを求めました。

## 池内さおり 衆議院議員



池内さんが手にしているのは、9/25の消防団点検スタンド。ハイプー





# 「働き方改革」 経営側に偏った改革会議






小池 労働者が反対するものを  
推進することにはかならない  
安倍 「経済界にも納得して  
いただくため」と正当化

「赤旗」 2016.10.9.付より一部

小池氏は、安倍首相が「最大のチャレンジ」と標榜している「働き方改革」について切り込み

ました。「働き方改革」の具体案を検討する場として9月27日に発足した「働き

## 働き方改革実現会議と労働政策審議会の委員構成の比較

働き方改革実現会議	労働政策審議会
<b>労働組合</b> 神澤里季生(連合会長) 1名 	<b>労働者代表</b> 遠見直人(連合事務局長) はじめ10名 
<b>企業経営者</b> 榊原定征(経団連会長)、三村明夫(日商会議)、大村功作(全国中小企業団体中央会会長) はじめ7名 	<b>使用者代表</b> 松田哲史(経団連専務理事) はじめ10名 
<b>研究者等</b> 岩村正彦(東大大学院法政学研究所教授) はじめ7名 	<b>公益代表</b> 樋口英雄(東北福祉大学商学部教授) はじめ10名 

方改革実現会議」。議長は安倍首相です。そのメンバーを見ると、肝心の労働側の代表は連合会長ただ1人なのに対し、経営側からは経団連会長、日本商工会議所会頭をはじめ7人も選ばれています。労働法制を検討する労働政策審議会が、公益・労働者・使用者から10人ずつで構成されているのと比べても大違いです。(上図)

小池 どう考えてもあまりに経営側に偏った構成になっていませんか。(おかし「G」声)

加藤勝信「働き方改革」担当相 トップの方々に集まっていたら議論していただくことに意義がある。多数決で決めるわけでもありません。従って、人数が少ないということではないと思います。

小池 労使と言いますが、労働組合が1人ってバランスが悪すぎませんかと言っているんです。

安倍 それは見方の問題だと思っただけであります。それぞれの団体のトップの方に入っていたら、その人たちの観点からお話をしていたらどうかということございませぬ。

小池 見方の問題じゃないですよ。どう見たってバランスが悪いですよ。

それでは、7人も入っている経営側は、「働き方改革」に何を期待しているのか。

「日経」が行った主要産業の社長100人アンケート(9月16日付)では、期待することの第1位は「裁量労働制の拡大」(51%)、2位は「テレワーク・在宅勤務」の促進(43・5%)、3位は「脱時間給制度」すなわち「残業代ゼロ制度」の導入(42・2%)、4位は、カネさえ払えば不当解雇もやり放題の「解雇の金銭解決」(25・9%)となっています。

労働者が求めている「残業時間の上限設定」は8・8%、「同一労働同一賃金の実現」もわずか4・8%です。

小池 経営者ばかりを集めて議論すれば、働く人の立場どころか、労働組合が組織の違いを超えて反対しているようなものを推進することにはかならないと思

います。

加藤 下の二つ(「残業時間の上限設定」と「同一労働同一賃金」の実現は、経営側にとって非常に消極的な部分。これについてもしっかり取り上げていきたい。そういう意味で経済界の方々にも十分納得いただき、しっかりと議論に参加していただく必要があるのではないかと思います。

小池 残業時間の上限設定や「同一労働同一賃金」を、経営者は求めているんじゃないですか。それをやりたいんだしたら、もっと労働組合の代表を入れて議論しなければならぬでしょう、バランスが悪すぎると言っているんです。

安倍 「同一労働同一賃金」については経営者は慎重な方々が多いわけで、そういう方々にも納得していただかなければならぬわけで、入っていただいている側面もあるんですよ。そういうこともご理解いただきたい。

小池 だったら経団連の会長1人だけでいいんで、これでは多勢に無勢じゃないですか。これではまともな議論にならない。どう考えても説得力のない話だったと思います。



小池晃党書記局長の参院予算委員の質疑から  
10月6日「政治金」さらに...

## 裁量労働制で広がる過労死予備軍

小池 矛盾した「残業代ゼロ」法案は撤回すべきだ

安倍 「国会にお任せしている」